

# 熊野森 ・ 里山通信

## 熊野森と付き合っ て やよい もも

### 目次

- 1 熊野森と付き合っ て
- 2 久保台公園まつり
- 3 野菜作り体験学習
- 4 参加お誘い
- 4 第13回総会報告

### この十年で

熊野森緑地は見事に  
明るい雑木林に再生

### 里山からのメッセージ



5月にはタケノコ堀もしましょう

川崎・多摩丘陵の里山を守る会

問合せ・連絡先

Web サイトのアドレス:

<http://satoyamanokai.org/>

末長熊野森緑地は、梶ヶ谷駅前から眺められる熊野森と呼ばれ親しまれた丘陵の一部分です。そこを私たちは高津の残された里山と意識し、高津区道路公園センターから委託され協議会を作り、緑地の手入れをしてきました。

最近、テレビで放映される山一面が木々に覆われ、そのふもとは田畑がある里山の映像とは趣が違いますが、人と生き物が共に暮らす自然が里山ならば、私たちの里山は熊野森緑地です。都市の生活をしながら、ウグイスの鳴き声を聞き、ヒグラシの奏でる合奏を聞き、里山を味わうことができる魅力が、熊野森緑地にはあります。

薪や炭を日々の生活に使わない今、食生活など人が生きる営みと里山は縁遠くなりましたが、緑地で過ごす時間は心に安らぎが与えられ、人の暮らしの中の里山の役目は、今もあると感じます。

里山の保全には、木の剪定、間伐、下草狩り、竹の整備が必要です。協議会にでる補助金で道具を揃え、使い方を習い、素人ながら地道に美しい雑木林になるよう作業をしています。私達は、人と生き物が共存するための知恵を絞り、大げさですが、里山を守っていると自負すれば、活動は面白く、たとえ服が汚れても汗だくになっても、気になりません。

種が飛んできて育った1本の赤松が3m位の高さに成長しました。日当たりを好む赤松の生長を育むためには、周囲の木々を間伐しました。このように、自然を大切にしながら緑地に手を加える作業は重労働ですが、心は軽く弾み、明日への励みになります。

皆さまも、参加してみませんか。

毎月第3日曜日午前10時から(夏季は9時半から)末長久保台公園に集合して、公園のお掃除などをしてから、ターザンの木緑地を経て、熊野森緑地へ向かいます。作業は午前中1時間半ほどで終わります。道具はこちらで用意しますから作業しやすい服装でお集まりください。左記のアドレスからホームページをご覧ください。



## 盛況！ 久保台公園まつり

地域の交流を大切に

のの すみれ



餅つき、はいよっと



桜が満開で、楽しいフリーマーケット

のこぎりで枝を切る、はじめてかな



このギター売れました



4月8日（日）満開の桜の下で、第6回「末長久保台公園まつり」が開催されました。年々来場者も増え、笑い声や楽しげな話し声が公園にあふれました。フリーマーケットも9店の出店があり、食べ物や手作り品、リサイクル品など、様々な物が売られました。お手伝いで来た男の子が上手に売り声をかけてまわっている姿は、可愛いく、来場者の笑顔を誘っていました。

実行委員会から、子供コーナーは、自然と親しむ遊びとして、今年は小ぶりの丸太をノコギリで切る体験をやりました。毎年子供達が楽しみにしてくれて、今年も好評でした。地元の農家さんに協力頂いての地場野菜の販売は、開催して20分くらいでほぼ完売となり、大人気でした。

又、今年初めての試みで、もちつきの実演とあんこ入りの白もちと草もちの販売をやりました。草もちのヨモギは直前に熊野森などでつんだもので、丸い形は少々ご愛きょうがありました。香り色は共に良くて、おいしいと大変喜んで頂きました。

今年もこのお祭りが、近隣の方々の顔が見える関係作りの一助になったのではないかと思います。

来年も同時期の4月7日（日）に開催を予定しています。楽しみにして頂くと共に、出店を希望される方や、実行委員に加わって下さる方を募集します。

連絡先：044-861-8450(田中)



# 野菜作りの体験学習、継続して2年近くになりました

2010年11月、**久本山**の生産緑地の一角をお借りして開始した野菜作りの体験学習は、間もなく2年になろうとしております。

緑地オーナーのご指導のもと、土造り、種・苗の植付け、水やり、草刈り、収穫までのプロセスを学習しております。少しずつながら数々の野菜を「収穫して食する」まで達成することができております。

今年は、特別イベントとして地元農園を経営されておられる方の農園見学会を行いました。さすがに本格的な農園は、投入する時間・コストと気合が、私たちのようなチョイト畑体験とは大きく異なるのを痛感しました。

それでも自分たちで育てた野菜たちは、見た目はお店で並ぶのとは異なりますが、美味しさは格別なものがあります。

今年的主要な野菜たちをご紹介します。トマト、キュウリ、ナス、ジャガイモ、玉葱、葱の定番のほか、しし唐、大葉、枝豆、里芋、えんどう豆など、少しずつ品種を拡大してきております。これからは冬野菜の植付けに入るところです。

私個人的には、枝豆が大変美味しかったので来年度はこれも定番アイテムにしたいところです。

野菜作りにご興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、是非ご参加ください。（記：楓まあさ）

a 体験学習農園の全景



b ナス



c 大葉



d しし唐



e ネギとえんどう豆



参加お誘い！

## 公園を一緒にきれいにしませんか

里山を守る会は、市から**地元管理**を委託され、公園管理運営協議会として末長久保台公園や末長熊野森緑地で、月一回木々の剪定や下草刈り、清掃などの作業を行っています。

この活動は、いつでも気持ちよく子供達が遊んだり、大人の方々がのんびり憩える公園にするための地域貢献ボランティアです。楽しい仲間と、緑に親しみ四季の変化を肌で感じながら、一時気持ちの良い汗を流しませんか。もちろん、お子様も一緒にどうぞ！大歓迎です。ご参加お待ちしております。

これからの作業日程(いずれも日曜日)

2012年 10月21日、11月18日、12月16日(日)

2013年 1月20日、2月17日、3月17日(日)

集合場所：末長久保台公園・午前10時～10時半  
末長熊野森緑地・午前10時半～11時半

公園の清掃ボランティア活動



末長久保台公園にて清掃、草刈などをして、久本山ターザンの木緑地へ移動、末長熊野森緑地までが活動範囲です。

## 川崎・多摩丘陵の里山を守る会第13回総会において活動の継続を決定

溝の口駅南側から見える小高い緑地を中心、保全活動を続けてきたこの会も、毎年地道な活動報告を会員の皆様にお伝えしてまいりました。いよいよ13年目に入ります。新しい参加者も久保台公園まつりなどのイベントを通じて増えてきています。けれども、地元の皆様のこの地域への愛着がやはり緑地ボランティアには必要です。

2012年6月2日、てくのかわさき研修室にて第13回総会を開催し、2011年度活動報告、決算報告、ならびに2012年度の活動計画、予算案を決定し、これからの活動に弾みを持たせようと確認しました。

**活動方針**・川崎市高津区内、多摩丘陵の緑地保全のための活動を継続します。・花と緑のまちづくりのために緑を育て、木や花を植える。・末長久保台公園にも樹木の名称板を付け、ほかの古くなったものは付け替える。・近くの畑を借りて体験農業を継続し、毎月農作業する。・「野鳥、草花観察会」などを企画し、参加者と里山保全の意義を共有する。・毎月第3日曜日の定例作業と定例外に月1回程度草刈と定植、清掃作業などの活動をする。・末長熊野森緑地、末長久保台公園とも公園管理運営協議会の活動を継続する。・ターザンの木の保全のため「久本山ターザンの木緑地愛護会」として活動し、久本薬医門公園などの地域の文化遺産を守る活動を続ける。・雑木林の再生のために落ち葉の堆肥マスの活用をすすめる。・行政との協働、他の緑の活動団体、地域の人々との交流をはかる。・「末長久保台公園まつり」を開催し、近隣との交流をはかる。・「川崎・多摩丘陵の里山を守る会」会費は昨年に続き1000円、会員加入をすすめる。

●平成24年度会費の納入をお願いいたします。

ゆうちょ銀行での振込の場合は

記号 10260

番号 63488511

名前 カワサキ タマキュウリョウノサトヤママモルカイ

## 会費の納入について

(ゆうちょ銀行の口座から、キャッシュコーナー利用での振込だと手数料が無料です。)

また、銀行など他の金融機関からの振込の場合の受取口座は、

店名 ○二八(読み ゼロニハチ)

店番 028

預金種目 普通預金

口座番号 6348851